

特 集

生検材料を手術に活かす

癌治療において、いまだ手術が重要な手段であることは疑いない。また、薬物療法、放射線治療のあらたな展開により、手術を含んだ集学的治療の有用性が認識されてきている。特に、手術前すなわち術前加療の役割が大きくなっている。しかしながら、手術（癌病巣切除）前には、生検材料にもとづいて治療方法を選択しなければならない。

そこで、本特集では、癌診療における生検診断の役割、あらたな展開を明らかにしたい。生検の重要性を再認識していただければ幸甚である。